



映画上映会のご案内



4月26日(日)

「ソローキンの見た桜」

2019年製作 111分

出演 阿部純子

ロテオ・ガリュエンコ 他

日本

日本語 日本語字幕

2022年製作 148分

出演 フェリックス・カメラー

ダニエル・ブリュール 他

ドイツ

日本語字幕

1983年製作 103分

出演 五十嵐めぐみ

宮崎靖雅 他

日本

日本語

1982年製作 87分

監督 ケヴィン・ラファティ

ジェイン・ローダー 他

アメリカ

日本語字幕

日露戦争時の愛媛県松山市、ロシア兵捕虜収容所。捕虜の看護にあたるゆいは戦争で兄を亡くしたため、ロシア兵を許すことができずにいた。ロシア軍少尉ソローキンは、いつかその悲しみを取り除いてあげたいと心から願っていた。やがて2人は敵国同士という立場でありながら惹かれあっていく。

第1次世界大戦下のヨーロッパ。17歳のドイツ兵パウルは、祖国のために戦おうと意気揚々と西部戦線へ赴く。しかし、その高揚感と使命感は凄惨な現実を前に打ち碎かれる。ともに志願した仲間たちと最前線で命をかけて戦ううち、パウルは次第に絶望と恐怖に飲み込まれていく。

昭和20年8月9日、長崎に投下された原爆で被爆し、急性骨髓性白血病により32歳でこの世を去った、元長崎市立山里小学校教諭山口竹子さんと子どもたちのふれあいを描く。

米国政府が核兵器や放射能、そして仮想敵国について国民にどのようなイメージを植え付け、印象を操作してきたか。第二次世界大戦後から現在まで脈々と続く米国政府のプロパガンダ戦略を暴き出す問題作！

過去の当館映画上映会で上映したことがない作品を上映予定です。

※時期が近付いてきましたら、別途「平和祈念 week2026」案内チラシや

ホームページでお知らせします。

※8月の映画会のみ予約制になります。

2024年製作 95分

監督 バーセル・アドラー

ユバル・アブラハム 他

ノルウェー・パレスチナ 日本語字幕

破壊される故郷を撮影するパレスチナ青年と、彼の活動を支えるイスラエル人青年の友情を、2023年10月までの4年間にわたり記録したドキュメンタリー。不条理な占領行為とそれに立ち向かう人々の姿を、当事者だからこそ撮影できる至近距離からの映像で描き出す。

【参加方法】鑑賞を希望される方は、直接ご来館ください。

・事前予約は不要です。上映当日午後1時00分から整理券を配布します。

・会場：当館2階研修室

・費用：無料

・開場時間：午後1時15分から

・自由席。入場順に着席いただきます。

・定員（各回80名）に達した場合、入場をお断りすることがあります。

・気象警報が発令された場合等、やむを得ず上映会を中止する場合があります。

※開催の有無については、ホームページを確認いただくか、電話でお問い合わせください。

当館では、「ポケット学芸員」が利用できます。

ポケット学芸員とは

展示物の解説文やナレーションをお手持ちのスマートフォンで楽しむことができる無料アプリです。

当館では、基本展示部分の内容について利用可能です。

予約不要

参加無料

定員 80人

上映開始：午後1時30分～

ダウンロードはこちら



問合せ先

滋賀県平和祈念館 〒527-0157 東近江市下中野町431

TEL:0749-46-0300

